

## “Nostalgic Memories of HAVANA”

Photo+Computer Exhibition展より

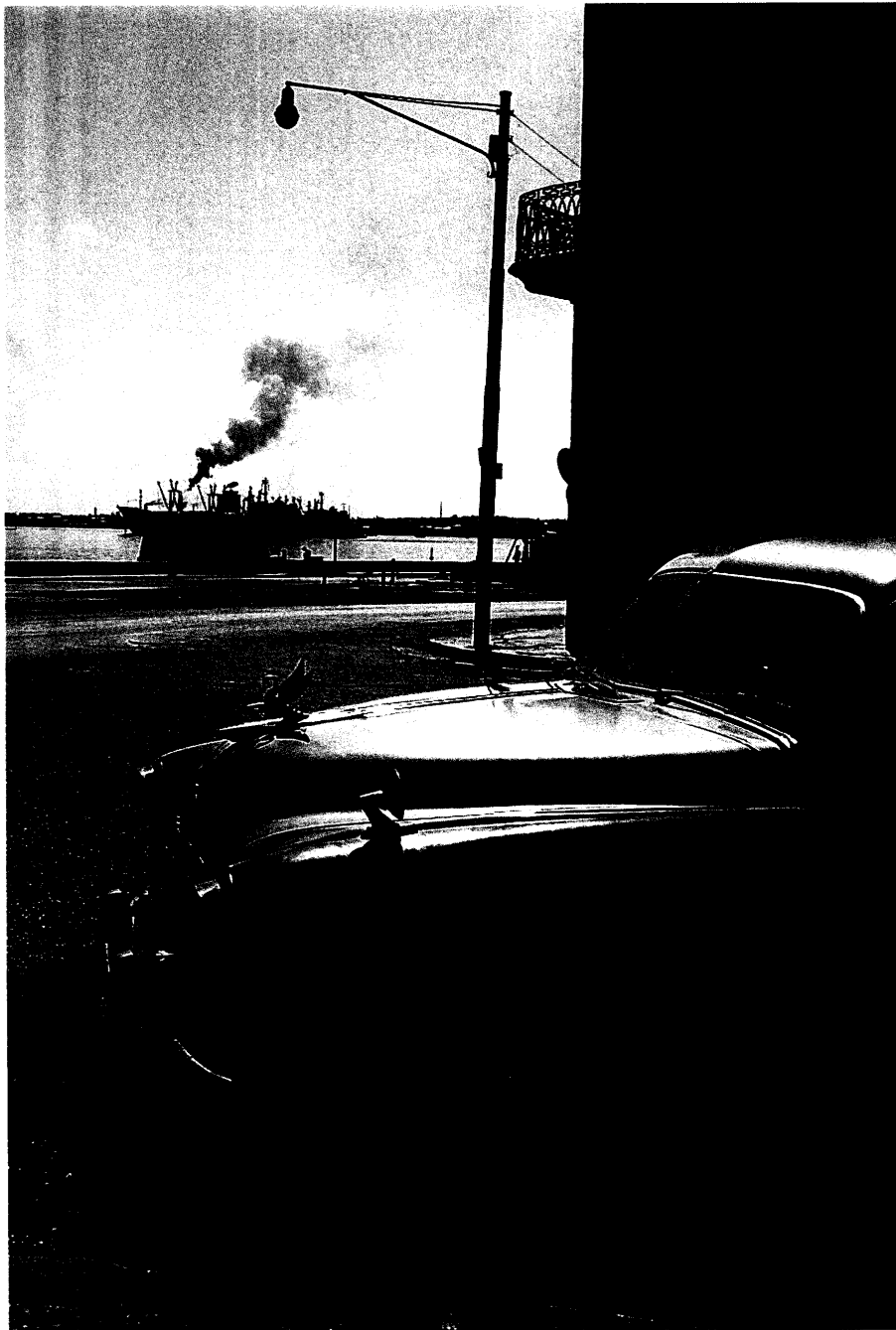
金子良二 RYOJI KANEKO

Department of Design

革命の戦いにも最前線で参加したという老人は『キューバには何にもないが、何でもあるんだ』と誇らしげに言った。そこには、近い将来に託す可能性ばかりではなく、過去の複雑な歴史の重みを踏まえた自信が窺える。確かに、喧騒な街角での光景にも自分自信が何時か観たのではないかという場面を思い起こさせてくれる。ここでは、50年代のアメリカ車をモチーフとし、HAVANAでの印象を35ミリ原稿撮影後、Macintosh/Photoshop 2.5Jにより画像処理したものである。



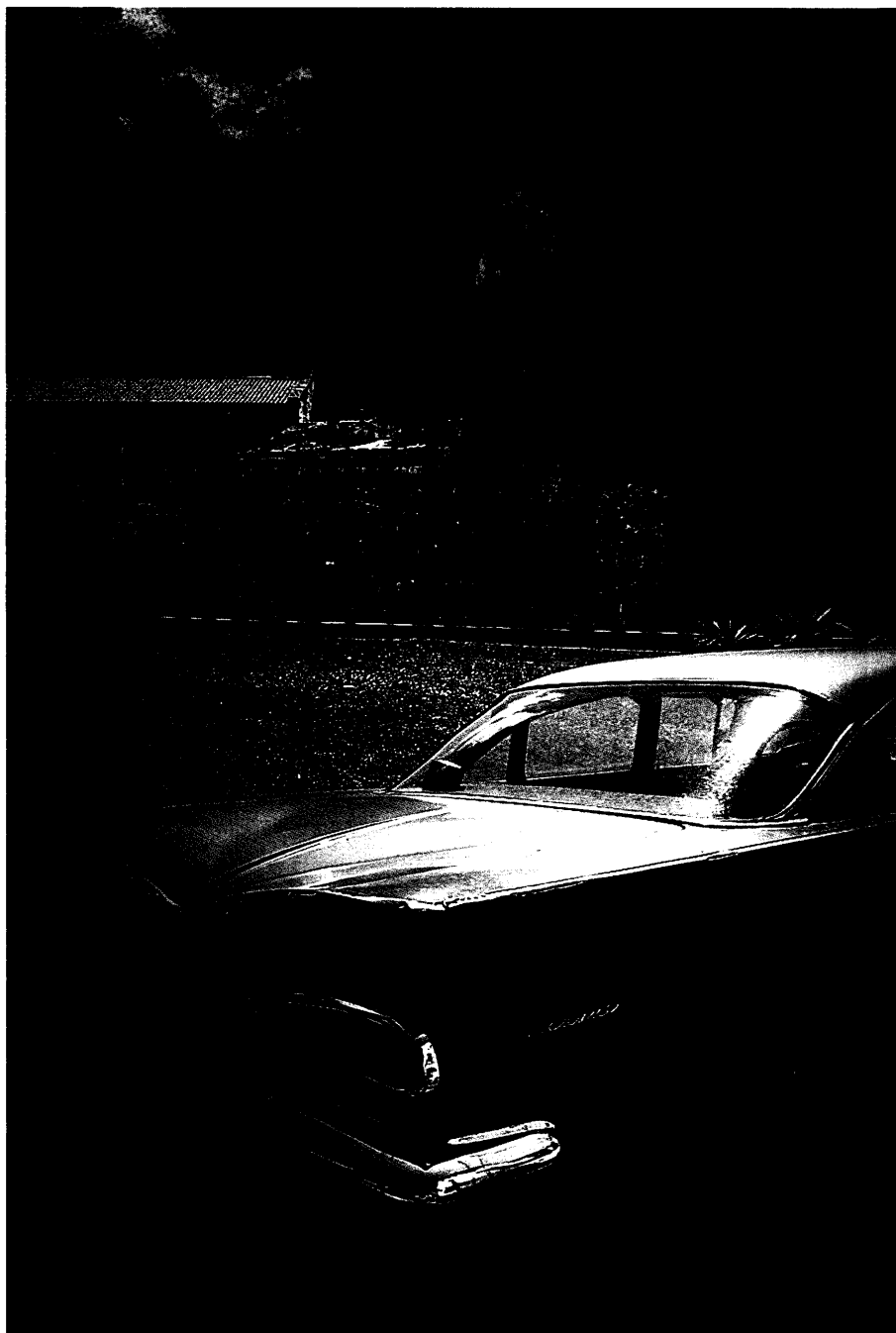
Ave. de Belgica



Bahia de La Habana



Ave. de Muralla



Plaza de catedral